

# 平成 28 年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

自然環境課

## 1 施設の概要等

施設名	広島県立県民の浜		
所在地	呉市蒲刈町大浦 7605		
設置目的	優れた景勝地である瀬戸内海の家浜の利用の増進を図り、もって県民の保健、休養及び教化に資する。		
施設・設備	宿泊研修所、運動広場、テニスコート、ビーチハウス等		
指定管理者	4期目	H28.4.1～H30.3.31	(株) 県民の浜蒲刈
	3期目	H23.4.1～H28.3.31	(株) 県民の浜蒲刈
	2期目	H20.4.1～H23.3.31	(株) 県民の浜蒲刈
	1期目	H17.4.1～H20.3.31	(株) 県民の浜蒲刈

## 2 施設利用状況

利用状況	年度		目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)
	4期	28	72,000人	63,908人	△19人	△8,092人 (88.8%)
3期	27	72,000人	63,927人	4,448人	△8,073人 (88.8%)	
	26	72,000人	59,479人	△12,148人	△12,521人 (82.6%)	
	25	72,000人	71,627人	3,195人	△373人 (99.5%)	
	24	72,000人	68,432人	2,931人	△3,568人 (95.0%)	
	23	72,000人	65,501人	△454人	△6,499人 (91.0%)	
2期平均 20～22		69,667人	65,955人	1,215人	△3,712人 (94.7%)	
1期平均 17～19		—	64,740人	△19,658人	—	
16 (導入前)		—	84,398人	—	—	
増減理由	海水浴場・宿泊利用者は増加したが、レストラン利用が減少したため、全体では前年度と同程度の入場者数となり、目標を下回った。					

## 3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	アンケートの実施	施設利用者 (299人)
調査実施内容	【主な意見】	【その対応状況】
	Wi-Fi (無線 LAN) が使えるようにしてほしい。	光ファイバーの導入について、関係機関に要請している。

## 4 県の業務点検等の状況

項目	実績	備考
報告書	年度	○ 事業報告書
	月報	○ 月次業務実績報告書
	日報 (必要随時)	— 緊急連絡を要する事例の発生なし。
管理運営会議 (1回・現地)	【特記事項等】	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者連絡会議</li> <li>完了検査の実施 (厨房内排水工事)</li> </ul> 【指定管理者の意見】 <ul style="list-style-type: none"> <li>施設修繕等の要望</li> </ul> 【県の対応】 <ul style="list-style-type: none"> <li>施設等改修計画の説明</li> <li>管理業務の履行状況を確認 (→適正)</li> </ul>
現地調査 (3月に実施)		

5 県委託料の状況

(単位：千円)

	年度		金額	対前年度増減		年度		金額	対前年度増減
	県委託料 (決算額)	4期	28	—		—	料金収入 (決算額)	4期	28
3期		27	—	—	3期	27		41,137	2,809
		26	—	—		26		38,328	△4,616
		25	—	—		25		42,944	246
		24	—	—		24		42,698	△8
		23	—	—		23		42,706	△1,691
2期平均 20~22		—	—	2期平均 20~22		44,397		2,553	
1期平均 17~19		1,038	△666	1期平均 17~19		41,844		661	
16 (導入前)		1,704	—	16 (導入前)		41,183		—	

6 管理経費の状況

(単位：千円)

項目		H28 決算額	H27 決算額	前年度差	主な増減理由等	
委託事業	収入	県委託料	0	0	0	
		料金収入	45,651	41,137	4,514	利用料金制(※1) 宿泊利用者の増
		その他収入	130,019	130,342	△323	レストラン収入の減
		計(A)	175,670	171,479	4,191	
	支出	人件費	57,715	54,286	3,429	職員給与の昇給による増
		光熱水費	15,912	15,738	174	宿泊利用者増による
		設備等保守点検費	8,995	10,140	△1,145	実施保守点検費用の減 (H27 公共建築物 点検 (3年毎) 実施)
		清掃・警備費等	8,013	7,843	170	宿泊利用者増による
		施設維持修繕費	2,094	4,452	△2,358	修繕箇所の減
		事務局費	3,841	3,295	546	需用費の増
その他		73,753	73,475	278	消費税納付額の増	
計(B)	170,323	169,229	1,094			
収支①(A-B)		5,347	2,250	3,097		
自主事業 (※2)	収入(C)		—			
	支出(D)		—			
	収支②(C-D)		—			
合計収支(①+②)		5,347	2,250	3,097	(うち県への納付額 1,500 千円) (H27)	

※1 利用料金制：公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。  
指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び  
指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

## 7 管理運営状況

項目		指定管理者 (事業計画, 主な取組, 新たな取組など)	県の評価
施設の効用発揮	○施設の設置目的に沿った業務実績	県民の浜の自然環境を保全しながら、瀬戸内海及び県民の浜の各施設を総合的に活用した県民の憩いの場及び環境学習の場として、あび鳥観察会、天体観望会、シーカヤック・カッター訓練などを提供した。	瀬戸内海の海浜の利用増進を図り、施設の設置目的に沿った様々な体験活動を企画し実施した。
	○業務の実施による、県民サービスの向上	「呉とびしまマラソン大会」、「とびしまウオーキング大会」、「蒲刈恵フェア」など、地域イベントへの協力を行うとともに、県から指定を受けた子育て支援「イクちゃんサービス」の施設として、授乳室の提供や洗面所でのおむつ替設備の設置をし、適切に運用した。	授乳室の提供や洗面所でのおむつ替え設備を設置し、子育て家族の来場について配慮する等、県民サービスの向上に努めている。
	○業務の実施による、施設の利用促進 ○施設の維持管理	各種イベント・空き室状況等について、ホームページによるタイムリーな情報提供を実施し集客に努めた。 施設の維持管理については、実施計画書に修繕費を計上し、計画的に実施した。	利用促進に努めてはいるものの、目標値を大きく下回った。 施設の維持管理に関して、基本協定書等に基づき、適切に実施している。
管理の人的物的基礎	○組織体制の見直し ○効率的な業務運営	呉市の社会教育施設と一体的に管理を行う利点を生かし、案内・受付及び施設管理を一元化して行うことと併せて、各部署間の交流を図り、事務の効率化に努めた。	隣接する呉市施設との一体的な管理運営を行うことにより、職員の配置、経費の縮減等、効率的な運営を行っている。
	○収支の適正	無駄な経費の縮減や人的な効率化と宿泊利用者が増えたことによる増収により、収支は昨年に引き続き黒字となった。	効率化による経費の縮減と利用促進による収入の増加を図っており、適正な運営を行っている。
総括		夏季の天候に恵まれ、海水浴場利用者が増加したが、レストラン利用者の減少により、施設全体の入場者数は昨年と同様となった。 ホームページでの広報の実施や体験学習が好評であったことによる修学旅行の件数が増加したことにより、宿泊者数が増加した。	ホームページでの広報や体験学習の企画等、利用促進に努めているが、平成 25 年度をピークに海水浴客が減少傾向にあること、特に昨年はレストラン利用が減となったことにより、入場者数は目標値を下回った。

## 8 今後の方向性（課題と対応）

項目	指定管理者	県
短期的な対応 (平成 29 年度)	○ 県民の浜の自然環境を活かした体験学習の深化及びイベント等の情報発信を展開する。	○ 指定管理者、呉市等と連携し、隣接の体験施設等から県施設へ回遊する等、一体的な取組を検討実施することにより、周辺施設も含めた利用者増を図り、目標達成を目指す。 ○ 平成 30 年 4 月からの呉市への事務委託に向け、呉市及び指定管理者と情報共有を図り、呉市へ円滑に管理を移管する。
中期的な対応	○ 施設の老朽化に伴う計画的な改修や、レストラン・イベントホールなどの個別空調化の整備について、関係機関と協議しながら検討する。	○ 施設老朽化に伴う改修について、呉市と情報共有し、計画的に実施していく。